

システム構築のための調整力向上講座(第20回)

メンバーとの相互依存関係であることを心に刻もう

2017.05.18

今回も、前回に引き続き、メンバーをやる気にさせ成長させるための影響力のポイントを紹介します。

メンバーから現場リーダーになると「自分たちはこれまでリーダーに守られていた」と実感するようになります。経営層からのむちゃな要求、ステークホルダーの不満の調整など、メンバーであったときには見えていなかった状況が見えてくるからです。

そんなリーダーに対し、時にメンバーは不満をぶつけます。リーダーからすれば「人の気持ちも知らないで」と思うのも無理はないでしょう。

しかし、ここで肝に銘じておくべきは「リーダーとメンバーは相互依存の関係にある」ということです。つまり、メンバーあつてのリーダーであり、リーダーあつてのメンバーなのです。

私も自分がリーダーになりたての頃、これをよく理解していませんでした。当時、数十人のチームの現場リーダーだったのですが、チームの中に文句の多いメンバーがいたのです。他のメンバーも巻き込んで、不満を言い募っていました。

そのメンバーはパフォーマンスが高くなく、チームにあまり良い影響も与えないので、チームから外すことを考えろと上司から言われていました。しかし「もう少し様子を見させてください」とかばっていました。それにもかかわらず文句ばかり言うメンバーにうんざりしていたのです。

リーダーはメンバーによって生かされている… 続きを読む